

第 10 回八戸市災害対策本部員会議
市長指示事項

- 本部員の皆様には、地震への対応お疲れ様です。
- 青森県東方沖の地震発生から本日で1か月が経ちました。
- 先月末までに、N T T 東日本の鉄塔の修復工事が完了し、また、J R 八戸線も全線で運転が再開され、市内幹線道路の通行止めや鉄道の運休など、市民の生活に大きな支障をきたしていた問題は解消されたところではありますが、一方で、住家や事業者の被害は未だ全容が判明しておりません。
- 引き続き、被害状況の把握と、特に被害額について、施設関係者からの聞き取りや算定を早期に行い、被害額の把握に努めてください。
- また、今後は被害状況を見据えつつ、被災者に寄り添った的確な復旧・支援対策を実施するようにしてください。
- 震災復旧については、昨年末のN T T 鉄塔修復完了による国道45号線の通行止め解除やJ R 八戸線の全線再開など、日常生活の回復に向けて大きく前進したところであり、観光客等の受け入れ環境は着実に整いつつあります。
- 現在、「青森県函館キャンペーン」においては、復興につながる八戸観光のP Rに取り組んでいるほか、「青の煌めきあおもり国スポ冬季大会」や、「八戸えんぶり」等の大型イベントの開催が間近に迫っている中、これらの取組を当市に活気を取り戻す足掛かりにし、反転攻勢をかけていきたいと考えております。

- このため、八戸特派大使や誘致企業のほか、各課で設置している委員会や審議会の委員等、当市とゆかりのある市内外の方々に協力を依頼し、SNSや周囲への口コミ等で「八戸は元気です」という前向きなメッセージを積極的に発信していただくことで、当市への誘客や事業者の支援に結び付けたいと考えております。
- 各部局におかれましては、日頃のネットワークをフル動員して、協力を呼び掛けるよう、お願いします。